

秋季近郷少年野球大会結果  
(9月14日 月湯村民球場ほか)

### 岩室ルーキーズ(岩小6年) 3連覇成る!!

Bブロックは岩小ファイアーズ(岩小5年)が準優勝

#### 大会結果

**【Aブロック】**  
 (一回戦) 和小平クトリ 3-4 湯東少年野球クラブA  
 (準決勝) 岩室ルーキーズ 12-1 味小スカイキッズA  
 (決勝) 岩室ルーキーズ 4-3 月湯レッドビッキーズ

**【Bブロック】**  
 (一回戦) 岩小ファイアーズ 12-0 西小デビルファイターズ  
 和納ヒーロー 16-3 イーストホークス  
 (準決勝) 岩小ファイアーズ 6-5 湯東少年野球クラブ  
 和納ヒーロー 1-17 味小スカイキッズB  
 (決勝) 岩小ファイアーズ 0-8 味小スカイキッズB

●間瀬保育園 5歳児  
〈作品名〉“運動会 がんばるぞー!!”



【後列左から】  
みすみ ゆういちろうくん、たけいりょうくん  
【前列左から】  
たなか あみちゃん、とくたりのちゃん、あべみかこちゃん

ぼく★わたしの  
自信作

### 大豆づくしも挑戦!!

「第3回 枝豆を食べる」の巻

総合学習の時間で大豆づくりに取り組んでいる和納小学校の4・5年生。先月19日、大豆畑に集まった小学生たちは、早速、枝豆用に収穫を開始。自分たちで畑から引っこ抜き、その場で豆をもぎます。「思ったより簡単!」「4つも豆が入ってる!」などとワイワイ言いながら、たちまちカゴは枝豆で満杯。その後、場所を農村改善センターに移し、農村生活アドバイザーらによって枝豆が大鍋で茹でられ、それをみんなで食べながら、大豆の勉強です。まず普及センターの大西さんからは「大豆は畑のお肉。いっぱい食べて大きくなってください」と大豆のお話。JAの鈴木さんは土と農業のお話。農業委員の竹内会長さんからは村の大豆作り事情など、色々な角度からお話を聞きました。さて、次回はよいよ調理実習。どんな料理が出来上がるか、今から楽しみです。

大豆づくし  
スタッフ紹介  
大豆畑  
収穫の様子  
と、取れた! ワーイ!!



### 中学生の朗読ボランティア活躍

～ 村内各所で子どもたちに読み聞かせ～

夏休み期間を利用して、岩室中学校の生徒の朗読ボランティアが村内の保育園と放課後児童クラブを訪問しました。7月31日、和納保育園を訪れた3年生の2人は、今年で3回目。落ち着いているようでしたが、子どもたちを前にすると、緊張感は隠せないようでした。しかし、絵本を読み始めると、子どもたちは、お話の世界へと吸い込まれるようになっていきました。中学生と園児たちがお話を通して、楽しい時間を共有したようです。全部の絵本を読み終えた後、「もっとー!」という声が園児から聞かれました。



### 「信組の日」に草刈りボランティア

～ 巻信用組合和納支店職員の皆さん～

先月3日、巻信用組合和納支店の皆さんが、和納郵便局前にある村営駐車場で草刈りボランティアを行いました。この日は9月3日の「信組の日」。職員の自発的な意見によって、駐車場の整備を行うことになったものです。当日は、まだ夏の暑さが残り蒸し暑くなった夕方、駐車場に集まった職員の皆さんは、現場に多くの車がとまっているため、なかなか作業がはかどらない難しい状況の中、車の間に体を入れたりしながら、ゴミ拾いや周りの草刈りなどを行い、さわやかな汗を流していました。



▲ミニライブで熱唱するToshiさん



▲ライブ終了後、花束を受けとるToshiさん

### 元X-JAPANのToshiさん 「いわむろの里」「かたくりの里」 でミニライブ

～ 心にしみ入る癒しのメロディー～

ロックバンド元X-JAPANのボーカルToshiさんが先月12日、いわむろの里、かたくりの里でミニライブを行いました。今回は、Toshiさんが3年前から各地で開催しているボランティアライブの一環で、ギターとシンセサイザーだけのシンプルなスタイルで3曲を熱唱。トークでは、小学校2年生のときクラスメートの女の子に容姿のことを指摘されて、コンプレックスを抱くようになったことや、スターを目指し、地位や名声を手にしても内面は「苦しく、むなしかった」と自らの思いを語り、「ミニライブでは、スターの看板が通用しない人たちと出会い、スターでは味わえなかった深い感動がある」と話しました。ToshiさんはX-JAPANのボーカルとして1987年にデビューしましたが、1997年に脱退。1999年3月からギター1本を抱えて全国を巡る「詩旅(うたたび)」を開始し、これまでにを行ったライブやコンサートは3,000か所を超えています。

Toshiさん「癒しのコンサート」のお知らせ  
 ●とき 10月10日(金) 午後7時から  
 ●ところ 燕市文化会館  
 ☎(0256) 63-7001